席生津本ット党

枠をこえるとき力が試される~様々な思いが紡ぐ行事を通して

6年生全員が無事県外への修学旅行を終えることができました。ありがとうございました。感染拡大のため、昨年度は県内で1泊2日、一昨年は日帰りの県内校外学習でしたが、今年度は1日目滋賀での活動と宿泊、2日目は京都での活動となりました。(活動等の写真を HP のブログにあげてありますので、どうぞご覧ください。)

早朝6時台に出発するバス横に、児童のおばあちゃんがお一人で来られていて、バスを見送りながら後ろで手を合わせておられました。滋賀への修学旅行は少し珍しいかもしれませんが美しいびわ湖を眺められる国宝彦根城には歴史が溢れるだけでなく、地元のボランティアがいたるところで活躍されており、入場口には「大歓迎福井市麻生津小学校の6年生のみなさん」と書かれた案内と、ニコニコと挨拶してくださる方々がおられました。昼食会場では、温かい近江牛ハンバーグを皆が食べている廊下を行ったり来たりする支配人の方がおられ、「コロナで全くお客さんがいなくなったとき、髪が抜けてしまったんです」というつぶやきとともに、「来てもらえて嬉しい」とそっと喜んでおられました。カヤック体験では、インストラクターの親しげな笑顔サポートもあり、全ての児童が見事に初カヤックを乗りこなし楽しんでいました。そこでは、友達と声を掛け合い、カヤックを運んだりオールを漕いだりして力を合わせる姿が見られました。お土産を買うときには、「ここではお父さんが好きなモンブランを買った」「おじいちゃん・おばあちゃんの分は金閣寺で買う」と、家族の話がたくさん聞こえてきました。家族の好きなものを探す姿から、準備物をそろえ子供達を見送ってくださった家族とのつながりがよく分かりました。・・・・・・

学校で育てている力は、知識・技能だけではありません。人とのつながりを感じ、思いが同じときも異なるときも、自らの力を出したり調整したりして、人と力を合わせ生きることのできる子供達を育てています。コロナ禍であらゆる人が試行錯誤する時代、いつもと違う体験の機会が子供達を試し、よさを発揮させ、より成長するための課題を知らせてくれるのです。

コロナ禍なりの日常が戻ってきた日々、また次の感染の波も、大人から高校生・中学生を通り、小学生や園児へとやってくるかもしれません。秋の充実期、どの学年も、限りあるチャンスを生かして、子供達の力が試される校外に出かけています。何に気付いたかだけでなく、何かに気付こうとする姿、気付いたとき他者と共有しようとする姿を大事にしていきたいと思います。全ての子供達が体調を整え、安全に登校し、学ぶチャンスを逃さないでいられるよう、引き続きご支援をどうぞお願いいたします。





11月 下校時刻の変更

7日(月) 委員会 5、6年15:00 下校 9日(水)就学時健康診断 全校11:30 下校 28日(月) クラブ 4~6年15:00 下校

12月 下校時刻の変更

5 日(月)委員会 5、6 年 15:00 下校 11 月 30 日(水)~12 月 2 日(金) 保護者懇談会 全校 13:00 下校 23 日(金) 授業最終日 全校 14:10 下校



11月の予定

5年情報モラル講習会

7日(月)4年足羽山どんぐりプロジェクト

8日(火)1年校外学習 児童科学館

4日(木)指導主事計画訪問

9日(水)就学時健康診断

1日(火)3年校外学習 福井市防災センター

就学時健康診断 予備日 25日